

令和5年12月 第132回

大野・勝山地区広域行政事務組合議会 定例会 議事日程

令和5年12月25日(月)
午前10時00分 開議

1. 議事日程

- 第1 議席の指定
- 第2 会議録署名議員の指名
- 第3 会期の決定
- 第4 副議長の選挙
- 第5 議案第12号 令和5年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計補正予算(第1号)
議案第13号 令和5年度大野・勝山地区広域行政事務組合ふるさと市町村圏振興事業特別会計補正予算(第1号)
認定 第1号 令和4年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計及びふるさと市町村圏振興事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第6 一般質問(質疑)
(討論、採決)

2. 出席議員(9名)

1番	安岡孝一君	2番	竹内和順君
3番	下牧一郎君	4番	下道恵子君
5番	山田安信君	6番	笹山晃一君
7番	帰山寿章君	8番	白崎貴之君
10番	梅林厚子君		

3. 説明のため出席した者

管理者	水上実喜夫君	副管理者	石山志保君
参事	小沢英治君	参事	嶋田敏文君

奥越青少年愛護 センター所長	油 谷 泉 君	会計管理者	北 川 昭 彦 君
参 与	谷 内 英 之 君	参 与	吉 田 克 弥 君
事務局長	藤 澤 和 朝 君	事務局次長	森 下 満 君

4. 書 記

書 記 長	鳥 山 健 一	書記長補佐	椿 山 浩 章
書 記	木 下 晃 子	書 記	山 田 知 宏

議事

(午前10時00分 開会)

○議長（梅林厚子君）

おはようございます。

これより、令和5年12月第132回大野・勝山地区広域行政事務組合議会定例会を開会いたします。

本日の議事日程は、お手元にお配りしたとおりであります。

直ちに本日の議会を開きます。

この際、諸般の報告をいたします。

本日の会議の欠席届が、山崎利昭議員からまいっておりますので、報告いたしておきます。

次に、勝山市議会議員の任期が8月31日に満了となり、新たに勝山市議会において、安岡孝一議員、竹内和順議員、下牧一郎議員、下道恵子議員、山田安信議員が、大野・勝山地区広域行政事務組合議会議員として選出されましたので、ただいまからご紹介申し上げます。

安岡孝一議員、ご起立を願います。

(安岡孝一議員、起立、礼、着席)

○議長（梅林厚子君）

竹内和順議員、ご起立を願います。

(竹内和順議員、起立、礼、着席)

○議長（梅林厚子君）

下牧一郎議員、ご起立をお願いします。

(下牧一郎議員、起立、礼、着席)

○議長（梅林厚子君）

下道恵子議員、ご起立を願います。

(下道恵子議員、起立、礼、着席)

○議長（梅林厚子君）

山田安信議員、ご起立を願います。

(山田安信議員、起立、礼、着席)

○議長（梅林厚子君）

以上で、ご紹介を終わります。

この際、議事の進行上、新たに当組合議会議員となられた議員の仮議席を指定いたします。

仮議席は、ただいまご着席の議席を指定いたします。

次に、議会運営委員として、安岡孝一議員、竹内和順議員の2名が就任され、先刻開催された議会運営委員会において、互選の結果、委員長に竹内和順議員が選任された旨、申出がありましたので、併せて報告いたしておきます。

以上で、諸般の報告を終わります。

これより、日程に入ります。

日程第1「議席の指定」を行います。

このたび、新たに当組合議会議員となりました議員の議席については、会議規則第4条第2項の規定により、議長において

1番 安岡孝一議員、

2番 竹内和順議員、

3番 下牧一郎議員、

4番 下道恵子議員、

5番 山田安信議員

をそれぞれ指定いたします。

以上の議員は、氏名札を起こしてください。

日程第2「会議録署名議員の指名」を行います。

会議録署名議員は、会議規則第73条の規定により、議長において、3番 下牧一郎議員、8番 白崎貴之議員の両議員を指名いたします。

日程第3「会期の決定」を議題といたします。

お諮りいたします。

本定例会の会期につきましては、先刻、議会運営委員会において協議の結果、本日1日とすることで意見の一致を見ておりますので、そのようにいたしたいと思っております。

これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(梅林厚子君)

ご異議なしと認めます。

よって、本定例会の会期は、本日1日と決定いたしました。

日程第4「副議長の選挙」を議題といたします。

ただいま副議長が欠員となっておりますので、これより副議長の選挙を行います。

お諮りいたします。

選挙の方法については、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選により行いたいと思います。

これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(梅林厚子君)

ご異議なしと認めます。

よって、選挙の方法は指名推選により行うことに決しました。

お諮りいたします。

それでは、議長において指名することにしたしたいと思いますますが、これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(梅林厚子君)

ご異議なしと認めます。

よって、議長において指名することに決しました。

大野・勝山地区広域行政事務組合議会副議長に、5番 山田安信議員を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま、議長において指名しました山田安信議員を当選人と定めることに、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(梅林厚子君)

ご異議なしと認めます。

よって、山田安信議員が大野・勝山地区広

域行政事務組合議会副議長に当選されました。

ただいま大野・勝山地区広域行政事務組合議会副議長に当選されました山田安信議員が議場におられますので、会議規則第32条第2項の規定により、本席から告知いたします。

ここで、副議長に当選されました山田安信議員より、ご挨拶をお受けいたします。

山田議員。

(新副議長 山田安信議員 登壇)

○副議長(山田安信議員)

山田安信です。

副議長就任に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

議員各位のご推挙により、大野・勝山地区広域行政事務組合議会副議長という要職に就かせていただきますことは、誠に身に余る光栄であり、衷心より感謝しお礼を申し上げます。

副議長の職務を務めるに当たりましては、両市の市民福祉の向上のため、皆様のご期待に添うよう、誠心誠意、努力する所存でございます。

議員各位を初め、理事者並びに関係各位におかれましては、心温まるご指導とご鞭撻を賜りますよう心からお願いを申し上げまして、就任のご挨拶といたします。

よろしく願いいたします。

○議長(梅林厚子君)

日程第5、

議案第12号 令和5年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計補正予算(第1号)

議案第13号 令和5年度大野・勝山地区広域行政事務組合ふるさと市町村圏振興事業特別会計補正予算(第1号)

認定第1号 令和4年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計及び

ふるさと市町村圏振興事業特別会計歳入歳出決算の認定について

以上、3件を一括して議題といたします。

議案の提案理由の説明を求めます。

水上管理者。

(水上実喜夫 管理者 登壇)

○管理者(水上実喜夫君)

おはようございます。

第132回大野・勝山地区広域行政事務組合議会定例会の開会に当たり、最近の諸情勢や本組合の主要な事業の取組状況について申し述べますとともに、提案いたしました各議案の概要についてご説明申し上げます。

初めに、本定例会から勝山市議会より安岡孝一議員、竹内和順議員、下牧一郎議員、下道恵子議員、山田安信議員が、新たに本広域行政事務組合議会議員として選出されました。

ご就任の各議員におかれましては、本圏域発展のため、ご指導とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

また、今ほどは、副議長選挙が行われ、新しく副議長に山田安信氏が当選されました。

心からお祝いを申し上げます。

最初に、本圏域の重要課題であります中部縦貫自動車道の整備促進について申し上げます。

10月28日に、中部縦貫自動車道大野油坂道路の勝原インターチェンジから九頭竜インターチェンジまでの区間が開通しました。

これに先立ち、知事、国会議員等、総勢250名が出席し、勝原インターチェンジにて開通記念式典が盛大に行われました。

これにより、高速交通ネットワークの形成、災害時の代替道路の確保、異常気象時の交通の確保、観光周遊機能の向上、高度医療機関へのアクセス向上が図られます。

今後とも、大野油坂道路の一日も早い全線

開通に向け、関係機関に対し、必要な予算の確保と着実な事業推進を積極的に要望してまいりますので、議員各位のご支援とご協力をお願い申し上げます。

次に、本圏域の観光関連の状況について申し上げます。

冬の季節に入るまでに、市民団体等が主催する多彩なイベントが圏域内の各地で開かれ、多くの市民、観光客の方々にぎわい活気にあふれました。

圏域内の主要観光地への来訪者数につきましても、おおむねコロナ禍前の水準まで回復しています。

特に7月14日にリニューアルした県立恐竜博物館には、先月末までに約63万人の入館者があり、福井県が想定していた年間140万人ペースで推移しています。

来年3月16日に迫った北陸新幹線金沢・敦賀駅間開業や、令和8年春の中部縦貫自動車道県内全線開通といった高速交通網整備の好機を逃すことなく、圏域内の各種団体や事業者とタイアップしながら、観光人口の増加につなげていく取組を行ってまいります。

それでは、本組合の主要な事業についてご説明申し上げます。

初めに、ごみ処理の状況について申し上げます。

ごみ処理施設ビュークリーンおくえつにおける本年度先月末のごみ処理量は1万2,873トンで、そのうち1万1,089トンを焼却処理し、残り1,554トンを再資源化しています。

昨年度同期に比べ、ごみ処理量で718トン、再資源化量で146トン減少しています。

最終処分場エコバレーにおいては、雨水排除対策を行いながら、安定した埋立てを行っています。

ビュークリーンおくえつの排出ガス、エコバレーの放流水の水質などについては、いず

れも自主基準値を下回る良好な状態を維持しており、今後も安定した運転管理を行うとともに、環境保全に万全を期していきます。

次に、各施設の整備について申し上げます。

ごみ処理施設ビュークリーンおくえつは、平成18年7月の稼働開始から17年が経過し、設備の劣化や経年的な機能の低下が予測されるため、本年度から3カ年をかけ基幹的設備改良工事を行い、施設の安全性・信頼性を向上させ延命化を図るとともに、二酸化炭素排出量削減に取り組んでいきます。

最終処分場エコバレーについては、許可を得ている埋立てが可能となる土堰堤築造工事の詳細設計を本年度に行っております。

次に、プラスチックのごみの分別について申し上げます。

昨年4月に施行されたプラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律に規定されたプラスチックごみの分別・資源化に向けて、大野市、勝山市と検討を続けており、令和6年4月から両市が分別回収するプラスチックごみを適正にリサイクル処理できるよう準備を進めていきます。

次に、介護認定審査と障害者介護給付市町村審査について申し上げます。

本年度先月末までの介護認定審査会においては、審査人数が1,991人となり、昨年度同期に比べ146人増加しました。

また、障害者介護給付市町村審査会においては、審査人数が99人となり13人増加しました。

令和3年度より、タブレット端末を利用しリモートで審査会を開催しており、新型コロナウイルス感染症対策とともに業務の効率化と会議資料などのペーパーレス化に取り組んでいます。

今後も、国の認定基準に沿った公平・公正かつ適正な審査が行われるよう、審査会の円

滑な運営に努めてまいります。

次に、青少年健全育成について申し上げます。

奥越青少年愛護センターにおいては、地域における青少年の非行防止や健全育成を図るため、146名の補導員が、街頭補導による愛の一声運動を行っています。

本年度は、先月末時点で163人に声かけを行いました。

青少年の健全育成と非行防止意識の高揚と啓発を図るため、青少年健全育成啓発用図画・ポスターコンクールを実施し、奥越管内小・中学校の児童生徒から234点の応募がありました。

厳正な審査の結果、金賞8点、銀賞20点、銅賞29点を選び、表彰を行いました。

今後とも、地域の皆様や関係機関などと連携を図りながら、青少年の健全育成に努めていきます。

次に、広域観光の推進について申し上げます。

本組合は、奥越前観光連盟を中心に、大野市・勝山市と連携し、奥越前の魅力発信と観光誘客を促進しています。

10月には、中部縦貫自動車道九頭竜インターチェンジまでの開通に併せ、奥越前ドライブマップについて令和元年度以来のリニューアルを行い、5,000部を作製いたしました。

圏域の主要観光地や県外のイベントなどで積極的に配架を行っており、ドライブコースとしての奥越前の魅力を伝え、圏域の観光誘客につなげてまいります。

九頭竜テラル高原推進協議会事業においては、スキー人口の裾野を広げるため、スキー初心者のファミリー層をターゲットとした、バス送迎付きのスキー教室を開催予定です。

そのほか、若年層の誘客拡大のため、インスタグラムに写真を投稿された方から抽せん

でリフト券をプレゼンする、インスタグラム投稿キャンペーンも実施の予定です。

今シーズンも雪に恵まれ、圏域の各スキー場がにぎわうことと期待をしています。

さらに、中部縦貫自動車道大野油坂道路の勝原インターチェンジから九頭竜インターチェンジまでの区間が開通し、圏域へのアクセスがしやすくなるこの機会に、より多くの方にウィンタースポーツを体験していただけるよう、魅力発信、普及活動を促進していきます。

それでは、ただいま上程されました各議案の概要についてご説明を申し上げます。

予算議案につきましては、一般会計とふるさと市町村圏振興事業特別会計の補正予算2件、その他といたしましては、令和4年度一般会計及びふるさと市町村圏振興事業特別会計歳入歳出決算認定1件について、ご審議をお願いするものです。

一般会計補正予算の主なものといたしましては、令和4年度の繰越金確定による両市への返還金、人事院勧告に伴う人件費の増額など、合計3,937万5,000円を追加し、予算累計額を10億1,944万2,000円とするものです。

各議案の内容につきましては、事務局長が説明しますので、慎重にご審議の上、妥当なご決議を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

○議長（梅林厚子君）

藤澤事務局長。

（藤澤和朝 事務局長 登壇）

○事務局長（藤澤和朝君）

私からは、議案第12号と議案第13号の2議案と認定第1号について、ご説明申し上げます。

最初に、

議案第12号 令和5年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計補正

予算（第1号）

について、ご説明申し上げます。

第1条は、既定の歳出歳入予算の総額に、歳入歳出それぞれ3,937万5,000円を追加し、補正後の歳入歳出をそれぞれ10億1,944万2,000円とするものでございます。

歳入歳出の補正後の款項の区分及び当該区分ごとの金額につきましては、3頁の第1表歳入歳出予算補正にお示ししてあるとおりでございます。

3頁をご覧ください。

歳出からご説明申し上げます。

2款総務費の補正額4,110万6,000円の増額の主なものは、大野市と勝山市の返還金でございます。

3款民生費の補正額97万9,000円増額の主なものは、介護保険認定審査会運営事業費において、令和6年4月に予定されている介護保険制度改正に対応するための介護保険認定システム改修に係る委託料でございます。

4款衛生費の補正額271万円減額の主なものは、人事異動に伴います人件費の減額でございます。

次に、歳入をご説明申し上げます。

1款分担金及び負担金の補正額84万9,000円の減額は、大野市と勝山市からの負担金でございます。

6款繰入金、補正額16万2,000円の増額は、ふるさと市町村圏振興事業特別会計からの繰入金でございます。

7款繰越金、補正額4,006万2,000円の増額は、令和4年度の決算に伴います繰越金でございます。

次に、

議案第13号 令和5年度大野・勝山地区広域行政事務組合ふるさと市町村圏振興事業特別会計補正予算（第1号）

について、ご説明申し上げます。

第1条は、既定の歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ16万2,000円を追加し、補正後の歳入歳出をそれぞれ410万1,000円とするものでございます。

歳入歳出の補正予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額につきましては、3ページの第1表 歳入歳出予算補正にお示ししてあるとおりでございます。

3ページをご覧ください。

歳出からご説明申し上げます。

1款総務費、補正額16万2,000円の増額は、一般会計への繰出金でございます。

次に、歳入をご説明申し上げます。

3款繰越金、補正額16万2,000円の増額は、令和4年度の決算に伴います繰越金でございます。

次に、

認定第1号 令和4年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計及びふるさと市町村圏振興事業特別会計歳入歳出決算の認定について

ご説明申し上げます。

本認定は、地方自治法第292条において準用します同法233条第3項の規定に基づき、令和4年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計及びふるさと市町村圏振興事業特別会計の歳入歳出決算について、監査委員の意見を付けて議会の認定をお願いするものでございます。

なお、令和4年度決算に係る主要な施策の成果に関する説明書を添付させていただいておりますので、後ほどご覧いただきたいと存じます。

決算書の内訳につきましては、令和4年度大野・勝山地区広域行政事務組合歳入歳出決算書についてご説明申し上げます。

歳入歳出決算書の3ページの総括表をお開きください。PDFデータでは23ページになります。

まず、一般会計ですが、歳入決算額は10億1,454万1,182円、歳出決算額は9億7,447万8,741円で、歳入歳出差引残額は4,006万2,441円となりました。

次に、ふるさと市町村圏振興事業特別会計では、歳入決算額は459万5,643円、歳出決算額は443万3,329円で、歳入歳出差引額は16万2,314円となりました。

両会計とも形式収支額並びに実質収支額は黒字となっております。

なお、両会計の歳入歳出決算書、事項別明細書、実質収支に関する調書なども添付しておりますので、後ほどご覧ください。

私からの説明は以上でございます。

○議長（梅林厚子君）

会議の途中でありますが、暫時休憩いたします。

（午前10時27分 休憩）

（午前11時40分 再開）

○議長（梅林厚子君）

休憩前に引き続き、会議を開きます。

これより、質疑並びに日程第6「一般質問」を併せて行います。

通告がございませんので、これにて質疑並びに一般質問を終結いたします。

これより、議案第12号から認定第1号までの3件に対する討論に入ります。

（「なし」の声あり）

○議長（梅林厚子君）

討論なしと認めます。

よって、討論を終結いたします。

これより採決いたします。

議案第12号 令和5年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計補正予算（第1号）

議案第13号 令和5年度大野・勝山地区広
域行政事務組合ふるさと市町
村圏振興事業特別会計補正予
算（第1号）

署名議員.....

認定第1号 令和4年度大野・勝山地区広
域行政事務組合一般会計及び
ふるさと市町村圏振興事業特
別会計歳入歳出決算の認定に
ついて

以上、3件を一括して採決いたします。

お諮りいたします。

以上、3件については、原案のとおり可決、
認定することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（梅林厚子君）

ご異議なしと認めます。

よって、議案第12号から認定第1号までの
3件は、原案のとおり可決、認定されました。

以上で、本定例会の付議事件は全て議了い
たしました。

これをもちまして、令和5年12月第132回
大野・勝山地区広域行政事務組合議会定例会
を閉会いたします。

大変ご苦労さまでございました。

（午前11時45分 閉会）

大野・勝山地区広域行政事務組合議会会議
規則第73条の規定により、会議のてん末を証
するためここに署名する。

大野・勝山地区広域行政事務組合議会

議長.....

署名議員.....